



自然素材で暮らしをデザイン

木だて家

手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ

2024.1 vol.144

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1



～ 心 耕 す ～



謹んで新春をお祝い申し上げます。

昨年もたくさんの方とのご縁に触れ、多くの経験をさせていただき大変お世話になりました。今年のお正月はご家族にぎやかに楽しく過ごしておられるとお見受け致します。

私事ではありますが、福井新聞社の新春企画「NEXT2024 次代を創る」のインタビューを受けさせていただきました。県内企業のニューリーダーや新しい企業が対象になります。内容としては 2024 年の目標や、中長期的な取り組み、他社にはない独自の戦略、福井の活性化に何が必要か等々たくさんお話しをさせていただきました。その中で今回取り上げていただいた記事の内容は「未来を見据えた暮らしの提案」そして「持続可能なまちづくり」です。地元の工務店だからこそ出来ることがまだまだあると思いますし、こういった思いを描き続けられるように、日々邁進していきたいと思っております。掲載日は 1 月 4 日もしくは 5 日のいずれかになりますので、ご購入いただくと幸いです。

最後になりますが今年もご家族皆様のご多幸でありますよう心からお祈り申し上げます。また木だて家一同、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



社長 内田 壮一

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、より～しあわせな新春をお迎えになられたことをお慶び申し上げます。

本年も弊社は～しあわせ育む～住まいづくりに仕えさせていただきます。

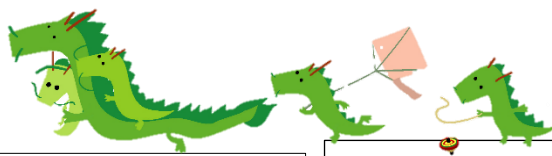
私たちが地産のお米をいただくように、近くの山の木での家づくりが大切です。会長 内田 隆陽
コロナ禍中でウッドショックが起これり、外国産材の輸入量が減り、木材価格が約 2 倍近く価格高騰しました。しかし近くの山の木(県産材)を使う我が社は、その影響をあまり受けることなく安価で提供致しております。

令和 6 年度から国税として全国民に森林環境税、1 人年額 1,000 円を徴収されます。これらの税金は、林業にかかわる人材の育成、木材利用促進や啓蒙活動、森林整備などに使われる予定です。ですので、高い外国産材を使わず県産材の利活用をより推進させていただきます。



会長 内田 隆陽

～新年の挨拶～



専務 山田 満志

2024年、ますます住宅における省エネ化が進んでいきます。これからの家づくりは暑さ、寒さを我慢することなく、かつ無駄なエネルギーを使わない！ライフサイクルコストも踏まえた住まいづくり（新築もリフォームも）は今年も木だて家ヤマダまでお気軽にお問い合わせくださいね！



部長 久保 辰雄

コロナウイルス・戦争・猛暑が続いていますが、少しずつ退治されています。2024年は北陸新幹線が福井までやって来るので、富山～石川のように新幹線ブームに乗って県外客や外国人客が賑やかに楽しめる街造りに参加するのが楽しみです。恐竜のように勇ましい住宅造りも楽しみです。



主任 内田 裕之

去年は私還暦を迎えましたが、記録的な酷暑とコロナ感染に苦労しました。年々衰えていく体力を維持していく上で本年はより一層健康管理に気を付け、常にお客様には笑顔で接していきたいと思えます。



設計 林 洋子

日々レベルアップの1年に！(^-^法改正にも流行りにも頑張っしてがみついでいこう！！と意気込むハヤシも今年は節目の年齢です…木だて家のいえのように未来に向かってがんばります♪



広報 木下 陽子

7月ごろ～育休明けで復歸して、はや半年が過ぎました。2023年の一番の思い出は「感謝祭」です。今年の反省点を活かして、来年の感謝祭も今まで以上に皆様に楽しんでもらえるイベントにしていきたいと思えます。また、住まいの情報誌の編集者として、明るく楽しく役立つニュースをお届けできるよう精進して参ります。



経理 内田 美紀

おかげ様で、去年も健康で過ごすことができました。本年も、健康第一で当社の縁の下の力持ちになれるよう頑張ります。もちろん、皆さまとの触れ合いも大事にしていきたいです。また、本年は私事でも大事な年になりそうです(^.^♪よろしくお願ひします。



設計アシスタント 宇野 七海

2023年は色々な経験をした一年になりました。本格的に木だて家Instagramの投稿を始めました。毎日投稿という目標を掲げ試行錯誤しながら走りました。現場撮影に行ったり、完成写真と図面をにらめっこしたり。今年も日々アップグレードした投稿をお届けします。皆さんチェックしてみてくださいね～♪気になった投稿は、保存して見返してね💎

越前市「Inside her head」様店舗新築工事

部長 久保 辰雄



日野川堤防の西側に位置する Inside her head 様の店舗新築工事がすすんでいます。外壁は杉板縦張りとし杉板ヨロイ横張りです。店舗の外観はシャープなデザインのガルバリウムたて平葺きの片流れ屋根になっています。そして南・東・西面の窓は木製の手造り開口枠に木製の建具を取り付けて、西洋風でオシャレです。

外壁は板張りで、全面真っ白な塗装の仕上げが、堤防沿いの樹木の色彩変化を演出する建物になることでしょう。そして、店舗の2階から見える日野川と村国山は四季折々の風景を贅沢に眺められる特別な空間となるでしょう。

片流れ屋根のシャープなデザイン



西洋風でオシャレな外観が楽しみです！

2階から四季折々の風景が一望できます！



花筐のいえ 見どころポイント

木だて家の新しいモデルハウス「花筐のいえ」
今回は「花筐のいえ」の省エネ性能②
【一次エネルギー消費量】についてご説明します。

一次エネルギー消費量等級：**等級6**

BEI=0.43 (太陽光除く=0.66)

花筐のいえ省エネ性能②(一次エネルギー)



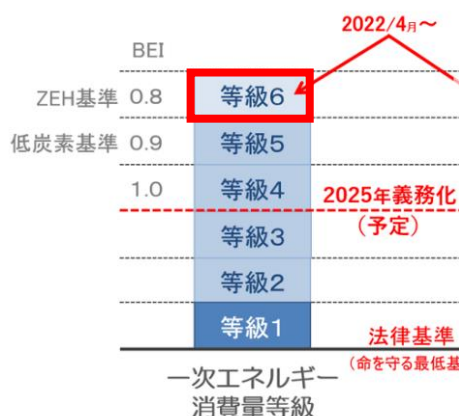
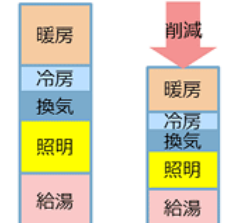
林 洋子

「一次エネルギー消費量」は住まいに取り付ける設備(暖冷房・給湯・換気・照明)をより省エネ型のものを採用することで削減していきます。「一次エネルギー消費量」は、なかなかイメージのしにくいむずかしい言葉に聞こえますが、≒「年間の光熱費」と言い換えてみるとイメージしやすいですね。さらに、太陽光発電をプラスすると、ぐっと低く抑えることができます。「花筐のいえ」は太陽光(5.04 kW)と蓄電池を導入しています。

木だて家では、基準を満たしつつ、さらに福井の気候に適した室内環境と“心地良さ”をプラスしてくれる地球にやさしい家づくり(パッシブデザイン)を目指しています。そして次回は木だて家の「パッシブデザイン」についてお届けしますね。

一次エネルギー消費量の考え方

高性能設備で
エネルギーを上手に使う



花筐のいえ





みんなで楽しく

餅つきしよう

もちつき祭り

木だて家の

2024 **1.27** 土 11:00~13:00

タイムスケジュール

11:00- もちつき開始
11:30- 豚汁、おもち提供
※なくなり次第終了です

参加費

大人 300円
子供 無料
オーナー様 無料



あんこ・きなこ・おろし



0778-42-1311

当日参加OKですが、なるべくご予約下さい😊
締め切りは1/21(日)までです。

LINEからでもご予約できます▶



自然素材で暮らしをデザイン

木だて家

越前市粟田部町32-15-1